

四国中央市立地適正化に関するアンケート調査
調査結果
(事業所アンケート)

平成 28 年 2 月

目次

I. 調査概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査方法	1
3. 回収状況	1
4. 調査項目	2
II. 調査結果の概要	3
1. 事業所自体のことについて	3
2. 事業所の開業経緯と現況について	10
3. 今後の移転意向について	12
4. 今後のまちづくりについて	16

I 調査概要

1. 調査目的

立地適正化計画の策定に向けて、アンケート調査により日常生活の現状や今後のまちづくり等の事業所の意向を把握することを目的とする。

2. 調査方法

以下に調査方法の概要を整理する。

① 対象地域	四国中央市の全域
② 対象者	市内に所在地のある事業所（平成 27 年法人市民税課税台帳） 2,318 事業所
③ 調査方法	郵送による調査票の配布・回収
④ 調査期間	平成 28 年 1 月～2 月

3. 回収状況

配布数 2,318 票に対し、回収数は 817 票、回収率は 35.2%であった。

配布数	回収数	回収率	備考
2,318	817	35.2%	

（調査結果のまとめ方）

- ・表やグラフの「n」は回答者数を、「%」は、未記入などの「不明」を除いた回答者数に対する割合を示しています。
- ・回答者の割合（%）は、小数点以下第 2 位を四捨五入した数値としています。そのため、合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答の設問では、回答者数に対する割合を示しているため、合計は 100.0%を上回る場合があります。

4. 調査項目

本調査では、以下のような設問項目により、事業所の意向の把握を行った。

設問番号	項 目	設問形式
1. 事業所自体のことについて		
問 1	業種	SA
問 2	創業年数	SA
問 3	現在の場所での開業年数	SA
問 4	従業員数	SA
問 5	敷地面積	SA
問 6	開業している地域	FA
問 7	事務所・店舗の形態	SA
問 8	最寄りの鉄道駅までの徒歩の所要時間	SA
問 9	最寄りのバス停までの徒歩の所要時間	SA
問 10	従業員の通勤における主要な交通手段について	FA
問 11	都市施設へ徒歩や自転車で行けるかどうかについて	SA
2. 事業所の開業経緯と現況について		
問 12	開業する際に重視したこと	MA
問 13	事業を営むにあたっての問題点	MA
3. 今後の移転意向について		
問 14	移転の予定	SA
問 15	開業地域にで事業を続けたい理由	MA
問 16	移転したい理由	MA
問 17	市内での移転先	SA
問 18	移転する際の条件	SA
4. 今後のまちづくりにについて		
問 19	コンパクトシティ・プラス・ネットワークについての考え	SA
問 20	コンパクトシティ・プラス・ネットワークが事業所に与える影響	SA
問 21	都市施設の配置場所について	SA
5. 自由意見		
問 22	自由意見	FA

※設問形式の凡例は以下のとおり

SA：Single Answer（単数回答）／MA：Multiple Answer（複数回答）／FA：Free Answer（自由回答）

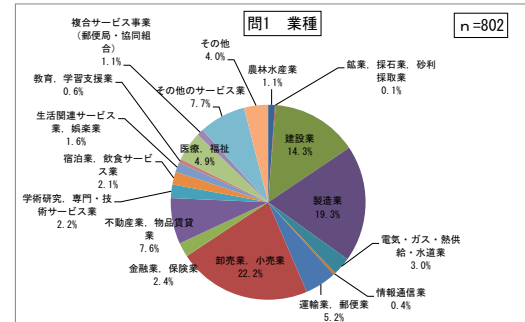
Ⅱ 調査結果の概要

1. 事業所自体のことについて

問1 貴事業所の業種を教えてください。

「卸売業、小売業」が22.2%と多く、次いで「製造業」が19.3%であった。

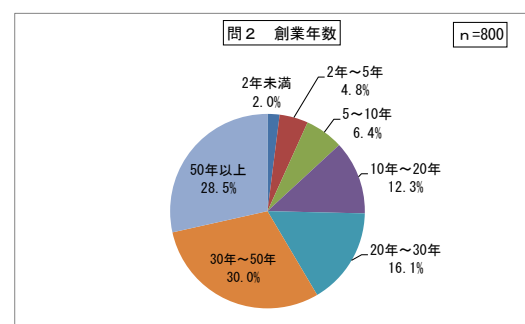
No.	カテゴリー名	n	%
1	農林水産業	9	1.1
2	鉱業、採石業、砂利採取業	1	0.1
4	建設業	115	14.3
5	製造業	155	19.3
6	電気・ガス・熱供給・水道業	24	3.0
7	情報通信業	3	0.4
8	運輸業、郵便業	42	5.2
9	卸売業、小売業	178	22.2
10	金融業、保険業	19	2.4
11	不動産業、物品賃貸業	61	7.6
12	学術研究、専門・技術サービス業	18	2.2
13	宿泊業、飲食サービス業	17	2.1
14	生活関連サービス業、娯楽業	13	1.6
15	教育、学習支援業	5	0.6
16	医療、福祉	39	4.9
17	複合サービス事業（郵便局・協同組合）	9	1.1
18	その他のサービス業	62	7.7
19	その他	32	4.0
	不明	15	
	全体	802	100.0



問2 貴事業所の創業年数を教えてください。

「30年～50年」が30.0%と多く、次いで「50年以上」が28.5%であった。

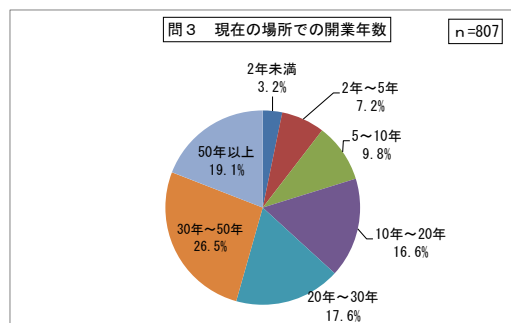
No.	カテゴリー名	n	%
1	2年未満	16	2.0
2	2年～5年	38	4.8
3	5～10年	51	6.4
4	10年～20年	98	12.3
5	20年～30年	129	16.1
6	30年～50年	240	30.0
7	50年以上	228	28.5
	不明	17	
	全体	800	100.0



問3 現在の場所でどのくらい開業されていますか。

「30年～50年」が26.5%と多く、次いで「50年以上」が19.1%であった。

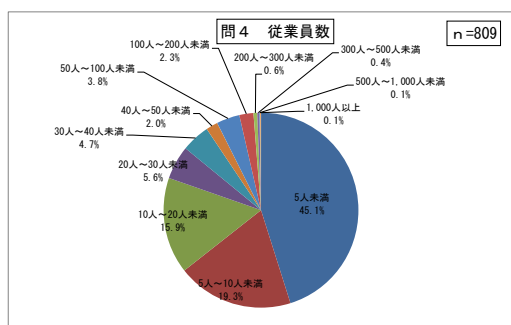
No.	カテゴリー名	n	%
1	2年未満	26	3.2
2	2年～5年	58	7.2
3	5～10年	79	9.8
4	10年～20年	134	16.6
5	20年～30年	142	17.6
6	30年～50年	214	26.5
7	50年以上	154	19.1
	不明	10	
	全体	807	100.0



問4 貴事業所の従業員数について教えてください。

「5人未満」が45.1%と最も多く、次いで「5人～10人未満」が19.3%であった。

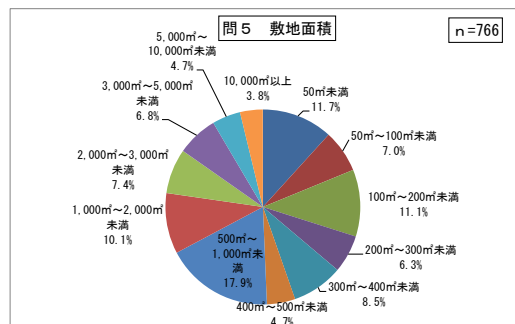
No.	カテゴリー名	n	%
1	5人未満	365	45.1
2	5人～10人未満	156	19.3
3	10人～20人未満	129	15.9
4	20人～30人未満	45	5.6
5	30人～40人未満	38	4.7
6	40人～50人未満	16	2.0
7	50人～100人未満	31	3.8
8	100人～200人未満	19	2.3
9	200人～300人未満	5	0.6
10	300人～500人未満	3	0.4
11	500人～1,000人未満	1	0.1
12	1,000人以上	1	0.1
	不明	8	
	全体	809	100.0



問5 貴事業所の敷地面積を教えてください。

「500 m²～1,000 m²未満」が 17.9%と多く、次いで「50 m²未満」が 11.7%、「100 m²～200 m²未満」が 11.1%であった。

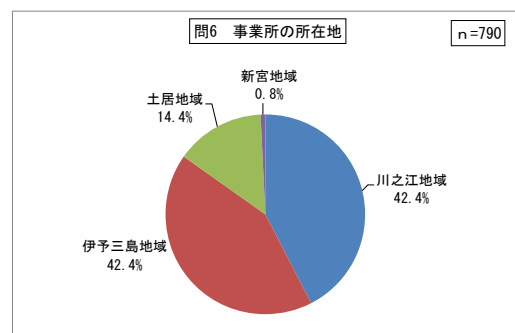
No.	カテゴリー名	n	%
1	50 m ² 未満	90	11.7
2	50 m ² ～100 m ² 未満	54	7.0
3	100 m ² ～200 m ² 未満	85	11.1
4	200 m ² ～300 m ² 未満	48	6.3
5	300 m ² ～400 m ² 未満	65	8.5
6	400 m ² ～500 m ² 未満	36	4.7
7	500 m ² ～1,000 m ² 未満	137	17.9
8	1,000 m ² ～2,000 m ² 未満	77	10.1
9	2,000 m ² ～3,000 m ² 未満	57	7.4
10	3,000 m ² ～5,000 m ² 未満	52	6.8
11	5,000 m ² ～10,000 m ² 未満	36	4.7
12	10,000 m ² 以上	29	3.8
	不明	51	
	全体	766	100.0



問6 開業されている地域について教えてください。

「川之江地域」と「伊予三島地域」がともに 42.4%と最も多く、次いで「土居地域」が 14.4%であった。

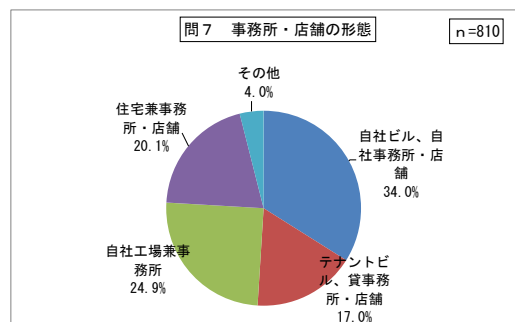
No.	カテゴリー名	n	%
1	川之江地域	335	42.4
2	伊予三島地域	335	42.4
3	土居地域	114	14.4
4	新宮地域	6	0.8
	不明	27	
	全体	790	100.0



問7 事務所・店舗の形態について教えてください。

「自社ビル、自社事務所・店舗」が 34.0%と多く、次いで「自社工場兼事務所」が 24.9%であった。

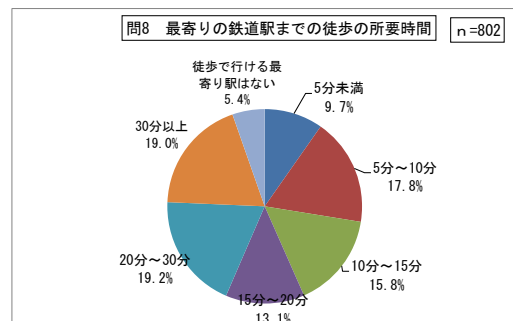
No.	カテゴリー名	n	%
1	自社ビル、自社事務所・店舗	275	34.0
2	テナントビル、貸事務所・店舗	138	17.0
3	自社工場兼事務所	202	24.9
4	住宅兼事務所・店舗	163	20.1
5	その他	32	4.0
	不明	7	
	全体	810	100.0



問8 貴事業所から最寄りの鉄道駅までの徒歩の所要時間を教えてください。

「20分～30分」と「30分以上」がそれぞれ19.2%、19.0%と多く、次いで「5分～10分」が17.8%であった。

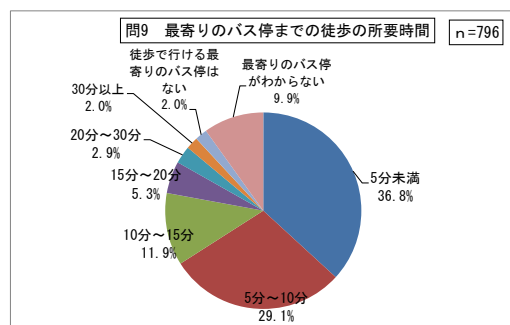
No.	カテゴリー名	n	%
1	5分未満	78	9.7
2	5分～10分	143	17.8
3	10分～15分	127	15.8
4	15分～20分	105	13.1
5	20分～30分	154	19.2
6	30分以上	152	19.0
7	徒歩で行ける最寄り駅はない	43	5.4
	不明	15	
	全体	802	100.0



問9 事業所から最寄りのバス停までの徒歩の所要時間を教えてください。

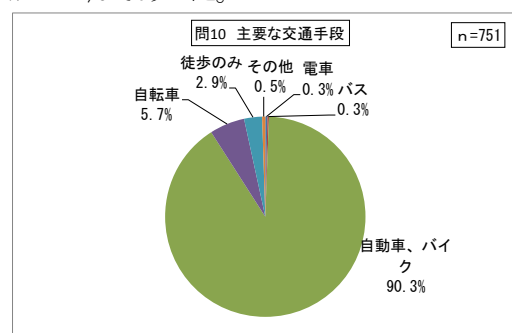
「5分未満」が36.8%と多く、次いで「5分～10分」が29.1%であった。

No.	カテゴリー名	n	%
1	5分未満	293	36.8
2	5分～10分	232	29.1
3	10分～15分	95	11.9
4	15分～20分	42	5.3
5	20分～30分	23	2.9
6	30分以上	16	2.0
7	徒歩で行ける最寄り駅はない	16	2.0
8	最寄りのバス停はわからない	79	9.9
	不明	21	
	全体	796	100.0



問10 貴事業所の従業員の通勤における、主要な交通手段について教えてください。

「自動車・バイク」が90.3%と多く、次いで「自転車」が5.7%であった。

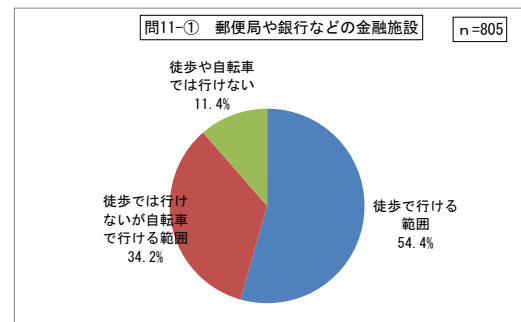


問 11 次の施設について、事業所から徒歩や自転車で行ける範囲にあるかを教えてください。

① 郵便局や銀行などの金融施設

「徒歩で行ける範囲」が54.4%と最も多く、次いで「徒歩では行けないが自転車で行ける範囲」が34.2%であった。

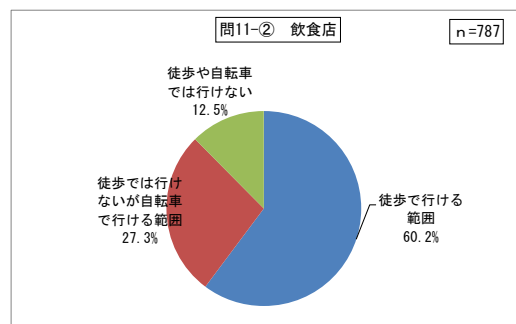
No.	カテゴリー名	n	%
1	徒歩で行ける範囲	438	54.4
2	徒歩では行けないが自転車で行ける範囲	275	34.2
3	徒歩や自転車では行けない	92	11.4
	不明	12	
	全体	805	100.0



② 飲食店

「徒歩で行ける範囲」が60.2%と最も多く、次いで「徒歩では行けないが自転車で行ける範囲」が27.3%であった。

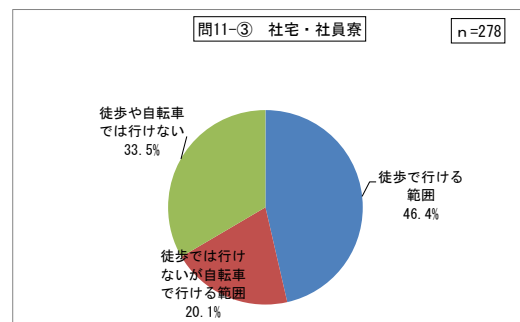
No.	カテゴリー名	n	%
1	徒歩で行ける範囲	474	60.2
2	徒歩では行けないが自転車で行ける範囲	215	27.3
3	徒歩や自転車では行けない	98	12.5
	不明	30	
	全体	787	100.0



③ 社宅・社員寮

「徒歩で行ける範囲」が46.4%と最も多く、次いで「徒歩や自転車では行けない」が33.5%であった。

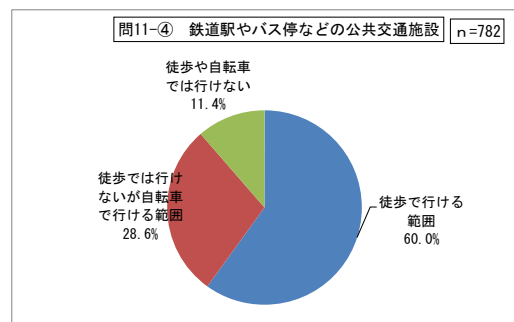
No.	カテゴリー名	n	%
1	徒歩で行ける範囲	129	46.4
2	徒歩では行けないが自転車で行ける範囲	56	20.1
3	徒歩や自転車では行けない	93	33.5
	不明	539	
	全体	278	100.0



④ 鉄道駅やバス停などの公共交通施設

「徒歩で行ける範囲」が60.0%と最も多く、次いで「徒歩では行けないが自転車で行ける範囲」が28.6%であった。

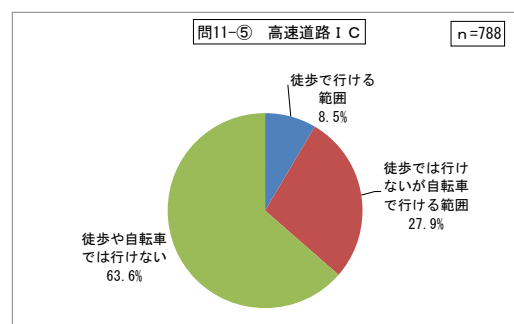
No.	カテゴリー名	n	%
1	徒歩で行ける範囲	469	60.0
2	徒歩では行けないが自転車で行ける範囲	224	28.6
3	徒歩や自転車では行けない	89	11.4
	不明	35	
	全体	782	100.0



⑤ 高速道路 I C

「徒歩や自転車では行けない」が63.6%と最も多く、次いで「徒歩では行けないが自転車で行ける範囲」が27.9%であった。

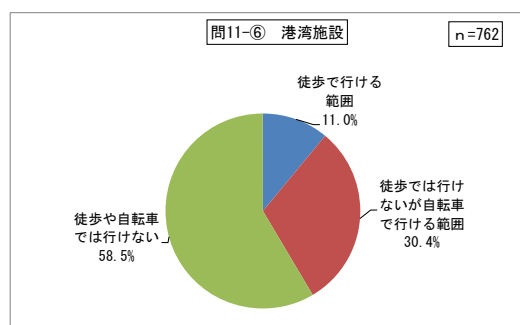
No.	カテゴリー名	n	%
1	徒歩で行ける範囲	67	8.5
2	徒歩では行けないが自転車で行ける範囲	220	27.9
3	徒歩や自転車では行けない	501	63.6
	不明	29	
	全体	788	100.0



⑥ 港湾施設

「徒歩や自転車では行けない」が58.5%と最も多く、次いで「徒歩では行けないが自転車で行ける範囲」が30.4%であった。

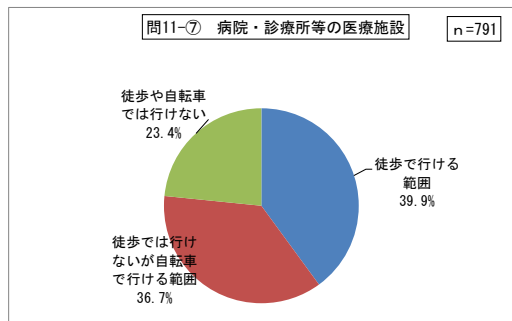
No.	カテゴリー名	n	%
1	徒歩で行ける範囲	84	11.0
2	徒歩では行けないが自転車で行ける範囲	232	30.4
3	徒歩や自転車では行けない	446	58.5
	不明	55	
	全体	762	100.0



⑦ 病院・診療所等の医療施設

「徒歩で行ける範囲」が39.9%と最も多く、次いで「徒歩では行けないが自転車でいける範囲」が36.7%であった。

No.	カテゴリー名	n	%
1	徒歩で行ける範囲	316	39.9
2	徒歩では行けないが自転車で 行ける範囲	290	36.7
3	徒歩や自転車では行けない	185	23.4
	不明	26	
	全体	791	100.0

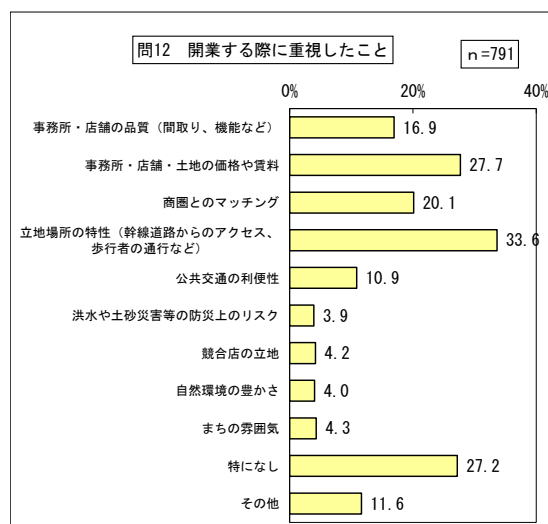


2. 事業所の開業経緯と現況について

問 12 現在の所在地で、開業する際に重視したことを教えてください。

「立地場所の特性（幹線道路からのアクセス、歩行者の通行など）」が 33.6%と最も多く、次いで「事務所・店舗・土地の価格や賃料」が 27.7%であった。

No.	カテゴリー名	n	%
1	事務所・店舗の品質（間取り、機能など）	134	16.9
2	事務所・店舗・土地の価格や賃料	219	27.7
3	商圏とのマッチング	159	20.1
4	立地場所の特性（幹線道路からのアクセス、歩行者の通行など）	266	33.6
5	公共交通の利便性	86	10.9
6	洪水や土砂災害等の防災上のリスク	31	3.9
7	競合店の立地	33	4.2
8	自然環境の豊かさ	32	4.0
9	まちの雰囲気	34	4.3
10	特になし	215	27.2
11	その他	92	11.6
	不明	26	
	全体	791	100.0

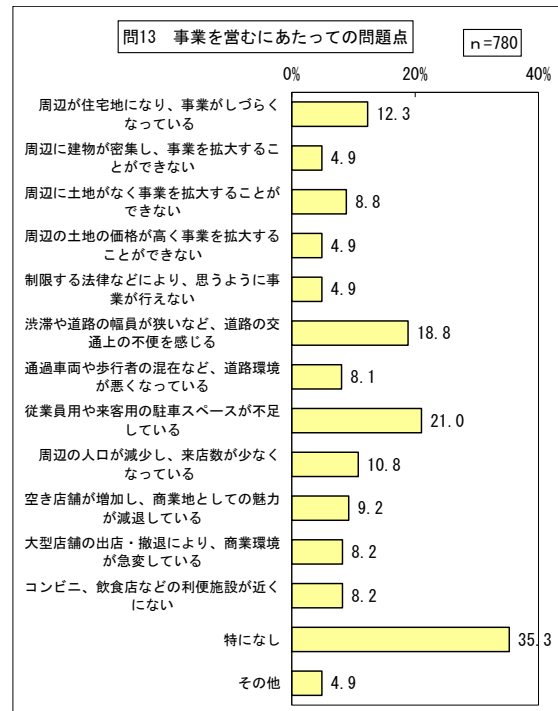


累計	(n)	累計	(%)
	1301		164.4

問 13 現在の所在地で、事業を営むにあたって問題と感じているところがありますか。

「従業員用や来客用の駐車スペースが不足している」が 21.0%と最も多く、次いで「渋滞や道路の幅員が狭いなど、道路の交通上の不便を感じる」が 18.8%であった。

No.	カテゴリー名	n	%
1	周辺が住宅地になり、事業がしづらくなっている	96	12.3
2	周辺に建物が密集し、事業を拡大することができない	38	4.9
3	周辺に土地がなく事業を拡大することができない	69	8.8
4	周辺の土地の価格が高く事業を拡大することができない	38	4.9
5	制限する法律などにより、思うように事業が行えない	38	4.9
6	渋滞や道路の幅員が狭いなど、道路の交通上の不便を感じる	147	18.8
7	通過車両や歩行者の混在など、道路環境が悪くなっている	63	8.1
8	従業員用や来客用の駐車スペースが不足している	164	21.0
9	周辺の人口が減少し、来店数が少なくなっている	84	10.8
10	空き店舗が増加し、商業地としての魅力が減退している	72	9.2
11	大型店舗の出店・撤退により、商業環境が急変している	64	8.2
12	コンビニ、飲食店などの利便施設が近くにない	64	8.2
13	特になし	275	35.3
14	その他	38	4.9
	不明	37	
	全体	780	100.0



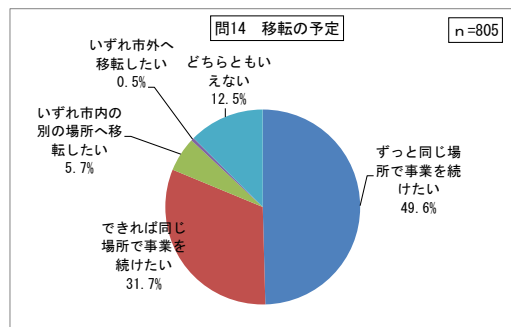
累計	(n)	累計	(%)
	1250		160.3

3. 事業所の今後の移転意向について

問 14 移転の予定があるか教えてください。

「ずっと同じ場所で事業を続けたい」が49.6%と最も多く、次いで「できれば同じ場所で事業を続けたい」が31.7%であった。

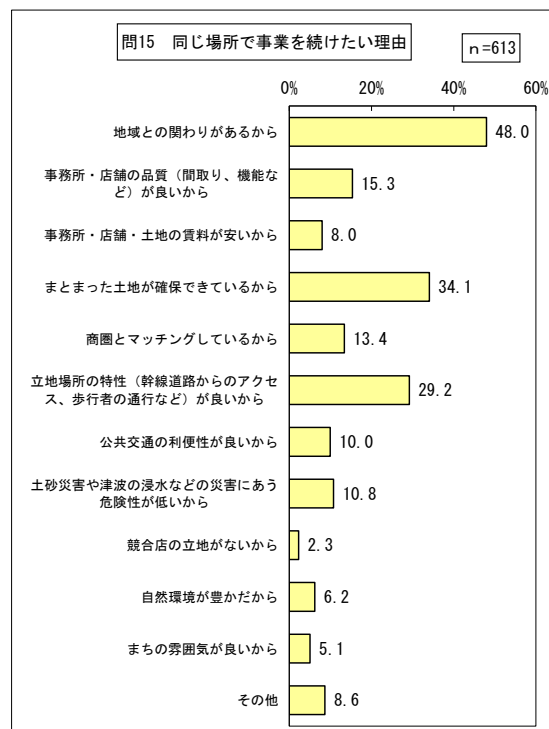
No.	カテゴリー名	n	%
1	ずっと同じ場所で事業を続けたい	399	49.6
2	できれば同じ場所で事業を続けたい	255	31.7
3	いずれ市内の別の場所へ移転したい	46	5.7
4	いずれ市外へ移転したい	4	0.5
5	どちらともいえない	101	12.5
	不明	12	
	全体	805	100.0



問 15 同じ場所で事業を続けたい理由を教えてください。

「地域との関わりがあるから」が 48.0%と最も多く、次いで「まとまった土地が確保できているから」が 34.1%であった。

No.	カテゴリー名	n	%
1	地域との関わりがあるから	294	48.0
2	事務所・店舗の品質（間取り、機能など）が良いから	94	15.3
3	事務所・店舗・土地の賃料が安いから	49	8.0
4	まとまった土地が確保できているから	209	34.1
5	商圏とマッチングしているから	82	13.4
6	立地場所の特性（幹線道路からのアクセス、歩行者の通行など）が良いから	179	29.2
7	公共交通の利便性が良いから	61	10.0
8	土砂災害や津波の浸水などの災害にあう危険性が低いから	66	10.8
9	競合店の立地がないから	14	2.3
10	自然環境が豊かだから	38	6.2
11	まちの雰囲気が良いから	31	5.1
12	地域との関わりがあるから	53	8.6
	不明	41	
	全体	613	100.0

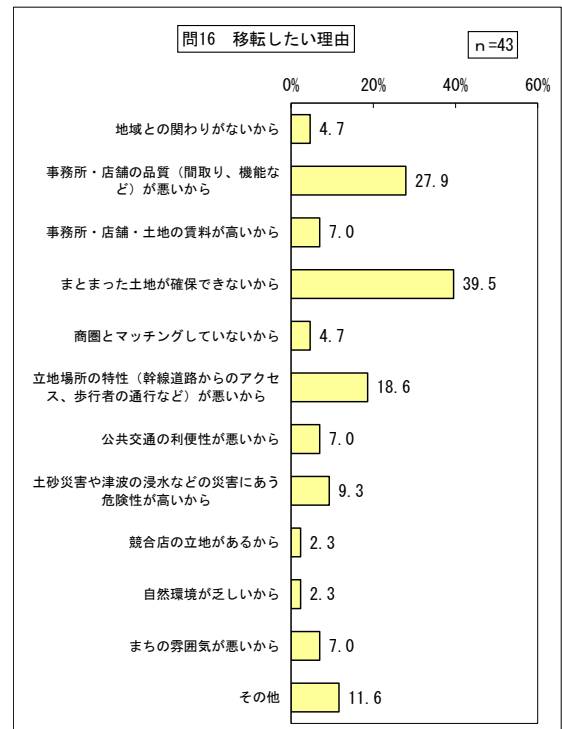


累計	(n)	累計	(%)
	1170		191

問 16 移転したい理由を教えてください。

「まとまった土地が確保できないから」が 39.5%と最も多く、次いで「事務所・店舗の品質（間取り、機能など）が悪いから」が 27.9%であった。

No.	カテゴリー名	n	%
1	地域との関わりがないから	2	4.7
2	事務所・店舗の品質（間取り、機能など）が悪いから	12	27.9
3	事務所・店舗・土地の賃料が高いから	3	7.0
4	まとまった土地が確保できないから	17	39.5
5	商圏とマッチングしていないから	2	4.7
6	立地場所の特性（幹線道路からのアクセス、歩行者の通行など）が悪いから	8	18.6
7	公共交通の利便性が悪いから	3	7.0
8	土砂災害や津波の浸水などの災害にあう危険性が高いから	4	9.3
9	競合店の立地があるから	1	2.3
10	自然環境が乏しいから	1	2.3
11	まちの雰囲気が悪いから	3	7.0
12	その他	5	11.6
	不明	7	
	全体	43	100.0

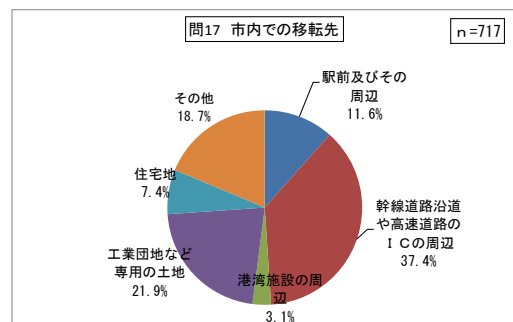


累計	(n)	累計	(%)
	61		141.9

問 17 もし市内の別の場所へ移転するとしたらどのような場所が考えられますか。

「幹線道路沿道や高速道路の I C の周辺」が 37.4%と最も多く、次いで「工業団地など専用の土地」が 21.9%であった。

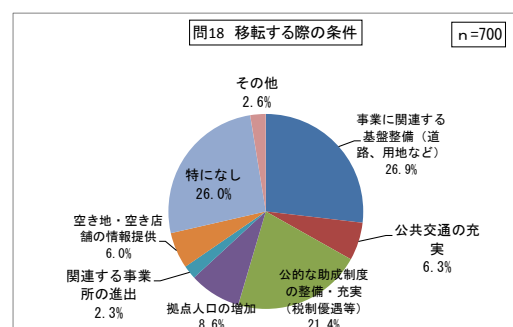
No.	カテゴリー名	n	%
1	駅前及びその周辺	83	11.6
2	幹線道路沿道や高速道路の I C の周辺	268	37.4
3	港湾施設の周辺	22	3.1
4	工業団地など専用の土地	157	21.9
5	住宅地	53	7.4
6	その他	134	18.7
	不明	100	
	全体	717	100.0



問 18 上記の場所においてどのような条件が整備されれば移転しやすいですか。

「事業に関連する基盤整備（道路、用地など）」が 26.9%と最も多く、次いで「公的な助成制度の整備・充実（税制優遇等）」が 21.4%であった。

No.	カテゴリー名	n	%
1	事業に関連する基盤整備（道路、用地など）	188	26.9
2	公共交通の充実	44	6.3
3	公的な助成制度の整備・充実（税制優遇等）	150	21.4
4	拠点人口の増加	60	8.6
5	関連する事業所の進出	16	2.3
6	空き地・空き店舗の情報提供	42	6.0
7	特になし	182	26.0
8	その他	18	2.6
	不明	117	
	全体	700	100.0

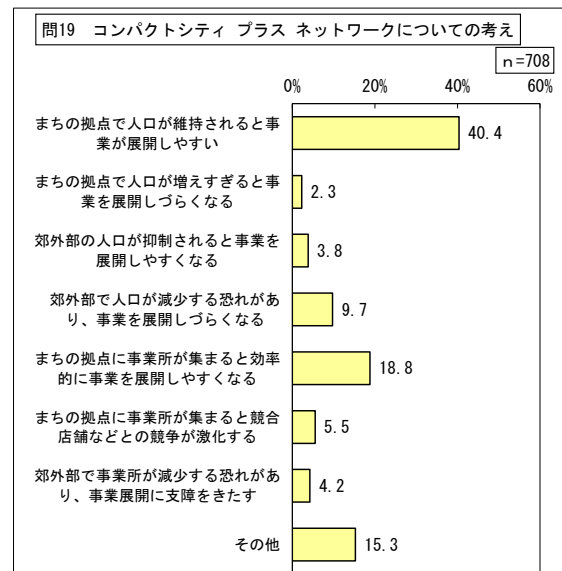


4. 今後のまちづくりについて

問19 コンパクトシティ プラス ネットワークのまちづくりを進めることについてどう思いますか。

「まちの拠点で人口が維持されると事業が展開しやすい」が40.4%と最も多く、次いで「まちの拠点に事業所が集まると効率的に事業を展開しやすくなる」が18.8%であった。

No.	カテゴリー名	n	%
1	まちの拠点で人口が維持されると事業が展開しやすい	286	40.4
2	まちの拠点で人口が増えすぎると事業を展開しづらくなる	16	2.3
3	郊外部の人口が抑制されると事業を展開しやすくなる	27	3.8
4	郊外部で人口が減少する恐れがあり、事業を展開しづらくなる	69	9.7
5	まちの拠点に事業所が集まると効率的に事業を展開しやすくなる	133	18.8
6	まちの拠点に事業所が集まると競合店舗などとの競争が激化する	39	5.5
7	郊外部で事業所が減少する恐れがあり、事業展開に支障をきたす	30	4.2
8	その他	108	15.3
	不明	109	
	全体	708	100.0

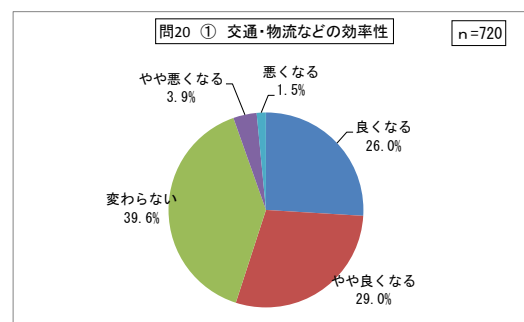


問20 このようなまちづくりを進めた場合、事業所にはどのような影響があると思いますか。

①交通・物流などの効率性

「変わらない」が39.6%と最も多く、次いで「やや良くなる」が29.0%であった。

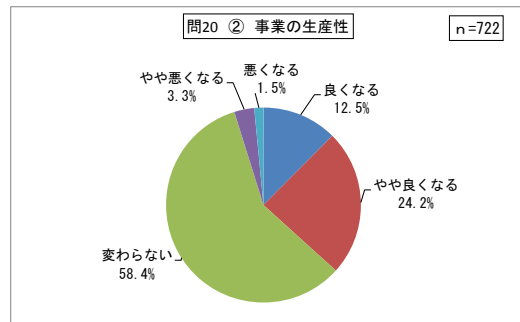
No.	カテゴリー名	n	%
1	良くなる	187	26.0
2	やや良くなる	209	29.0
3	変わらない	285	39.6
4	やや悪くなる	28	3.9
5	悪くなる	11	1.5
	不明	97	
	全体	720	100.0



②事業の生産性

「変わらない」が58.4%と最も多く、次いで「やや良くなる」が24.2%であった。

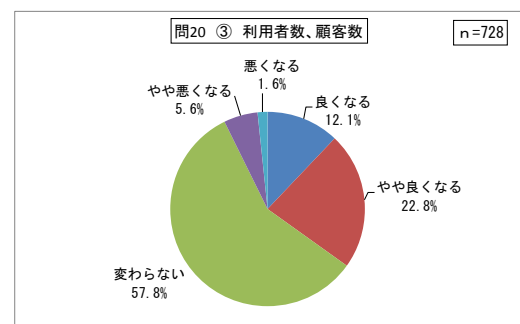
No.	カテゴリー名	n	%
1	良くなる	90	12.5
2	やや良くなる	175	24.2
3	変わらない	422	58.4
4	やや悪くなる	24	3.3
5	悪くなる	11	1.5
	不明	95	
	全体	722	100.0



③利用者数、顧客数

「変わらない」が57.8%と最も多く、次いで「やや良くなる」が22.8%であった。

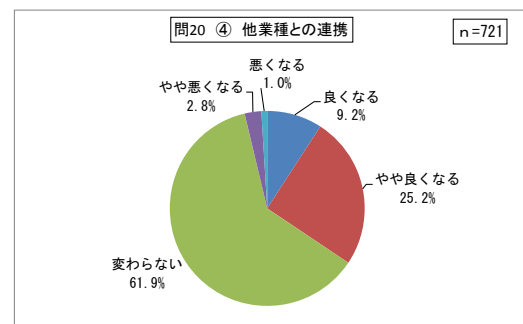
No.	カテゴリー名	n	%
1	良くなる	88	12.1
2	やや良くなる	166	22.8
3	変わらない	421	57.8
4	やや悪くなる	41	5.6
5	悪くなる	12	1.6
	不明	89	
	全体	728	100.0



④他業種との連携

「変わらない」が61.9%と最も多く、次いで「やや良くなる」が25.2%であった。

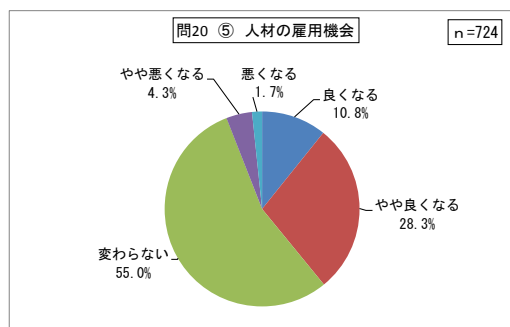
No.	カテゴリー名	n	%
1	良くなる	66	9.2
2	やや良くなる	182	25.2
3	変わらない	446	61.9
4	やや悪くなる	20	2.8
5	悪くなる	7	1.0
	不明	96	
	全体	721	100.0



⑤人材の雇用機会

「変わらない」が55.0%と最も多く、次いで「やや良くなる」が28.3%であった。

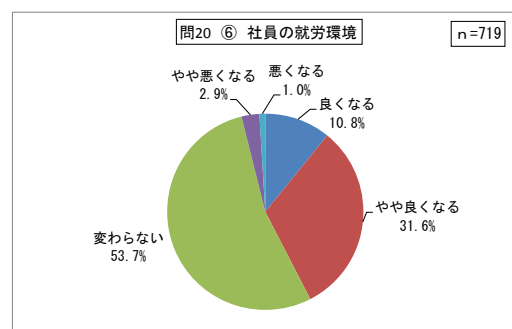
No.	カテゴリー名	n	%
1	良くなる	78	10.8
2	やや良くなる	205	28.3
3	変わらない	398	55.0
4	やや悪くなる	31	4.3
5	悪くなる	12	1.7
	不明	93	
	全体	724	100.0



⑥社員の就労環境

「変わらない」が53.7%と最も多く、次いで「やや良くなる」が31.6%であった。

No.	カテゴリー名	n	%
1	良くなる	78	10.8
2	やや良くなる	227	31.6
3	変わらない	386	53.7
4	やや悪くなる	21	2.9
5	悪くなる	7	1.0
	不明	98	
	全体	719	100.0

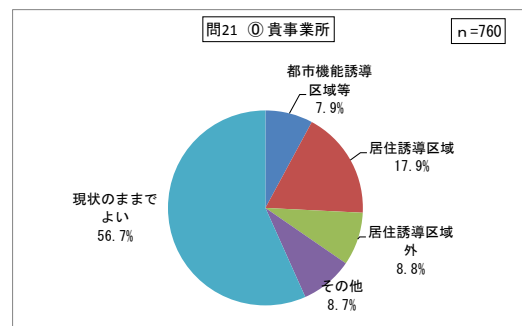


問23 今後のまちづくりにおいて、次の日常生活に関わりのある①～⑮の施設をどこに配置するべきだとおもいますか。

①貴事業所

「現状のままでよい」が56.7%と最も多く、次いで「居住誘導区域 身近な地域に配置」が17.9%であった。

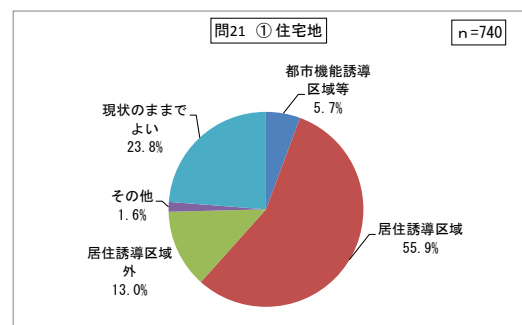
No.	カテゴリー名	n	%
1	都市機能誘導区域等 駅周辺等の拠点に配置	60	7.9
2	居住誘導区域 身近な地域に配置	136	17.9
3	居住誘導区域外 郊外の地域に配置	67	8.8
4	その他 専用の土地に配置	66	8.7
5	現状のままでよい	431	56.7
	不明	57	
	全体	760	100.0



①住宅地

「居住誘導区域 身近な地域に配置」が55.9%と最も多く、次いで「現状のままでよい」が23.8%であった。

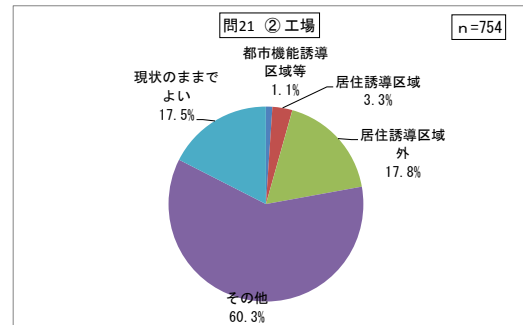
No.	カテゴリー名	n	%
1	都市機能誘導区域等 駅周辺等の拠点に配置	42	5.7
2	居住誘導区域 身近な地域に配置	414	55.9
3	居住誘導区域外 郊外の地域に配置	96	13.0
4	その他 専用の土地に配置	12	1.6
5	現状のままでよい	176	23.8
	不明	77	
	全体	740	100.0



②工場

「その他 専用の土地に配置」が60.3%と最も多く、次いで「居住誘導区域外 郊外の地域に配置」が17.8%であった。

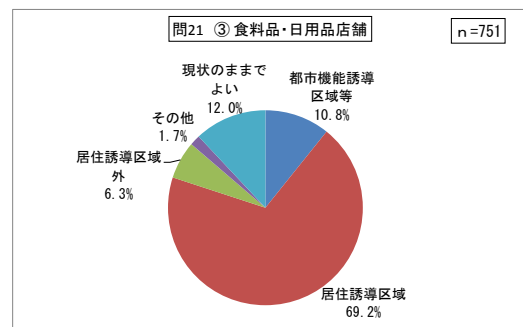
No.	カテゴリー名	n	%
1	都市機能誘導区域等 駅周辺等の拠点に配置	8	1.1
2	居住誘導区域 身近な地域に配置	25	3.3
3	居住誘導区域外 郊外の地域に配置	134	17.8
4	その他 専用の土地に配置	455	60.3
5	現状のままでよい	132	17.5
	不明	63	
	全体	754	100.0



③食料品・日用品店舗

「居住誘導区域 身近な地域に配置」が69.2%と最も多く、次いで「現状のままでよい」が12.0%であった。

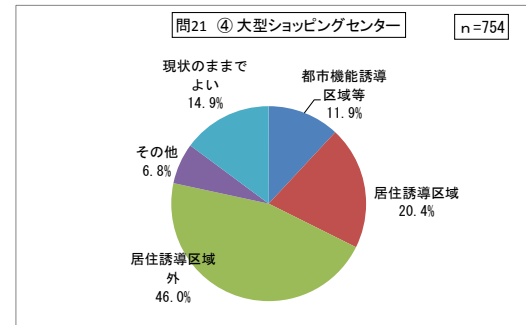
No.	カテゴリー名	n	%
1	都市機能誘導区域等 駅周辺等の拠点に配置	81	10.8
2	居住誘導区域 身近な地域に配置	520	69.2
3	居住誘導区域外 郊外の地域に配置	47	6.3
4	その他 専用の土地に配置	13	1.7
5	現状のままでよい	90	12.0
	不明	66	
	全体	751	100.0



④大型ショッピングセンター

「居住誘導区域外 郊外の地域に配置」が 46.0%と最も多く、次いで「居住誘導区域 身近な地域に配置」が 20.4%であった。

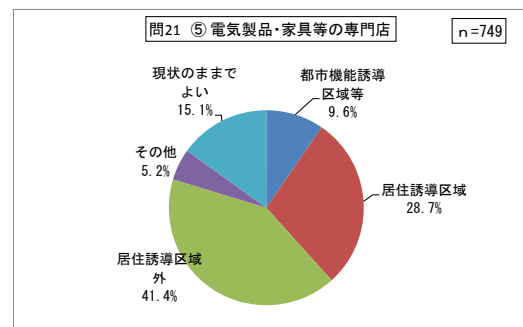
No.	カテゴリー名	n	%
1	都市機能誘導区域等 駅周辺等の拠点に配置	90	11.9
2	居住誘導区域 身近な地域に配置	154	20.4
3	居住誘導区域外 郊外の地域に配置	347	46.0
4	その他 専用の土地に配置	51	6.8
5	現状のままでよい	112	14.9
	不明	63	
	全体	754	100.0



⑤電気製品・家具等の専門店

「居住誘導区域外 郊外の地域に配置」が 41.4%と最も多く、次いで「居住誘導区域 身近な地域に配置」が 28.7%であった。

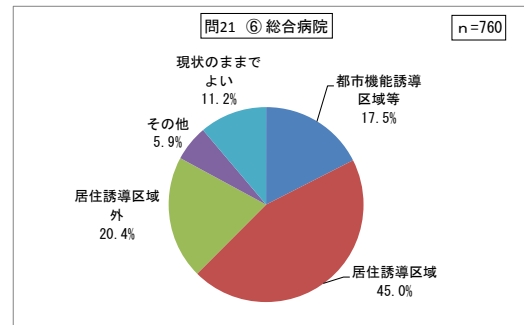
No.	カテゴリー名	n	%
1	都市機能誘導区域等 駅周辺等の拠点に配置	72	9.6
2	居住誘導区域 身近な地域に配置	215	28.7
3	居住誘導区域外 郊外の地域に配置	310	41.4
4	その他 専用の土地に配置	39	5.2
5	現状のままでよい	113	15.1
	不明	68	
	全体	749	100.0



⑥総合病院

「居住誘導区域 身近な地域に配置」が45.0%と最も多く、次いで「居住誘導区域外 郊外の地域に配置」が20.4%であった。

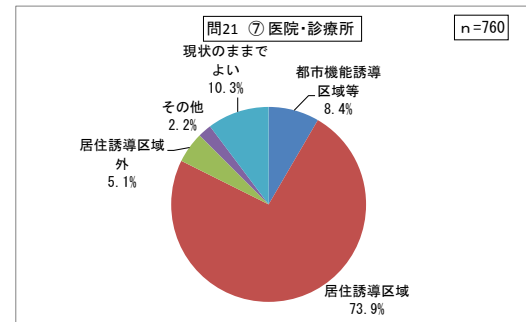
No.	カテゴリー名	n	%
1	都市機能誘導区域等 駅周辺等の拠点に配置	133	17.5
2	居住誘導区域 身近な地域に配置	342	45.0
3	居住誘導区域外 郊外の地域に配置	155	20.4
4	その他 専用の土地に配置	45	5.9
5	現状のままでよい	85	11.2
	不明	57	
	全体	760	100.0



⑦医院・診療所

「居住誘導区域 身近な地域に配置」が73.9%と最も多く、次いで「現状のままでよい」が10.3%であった。

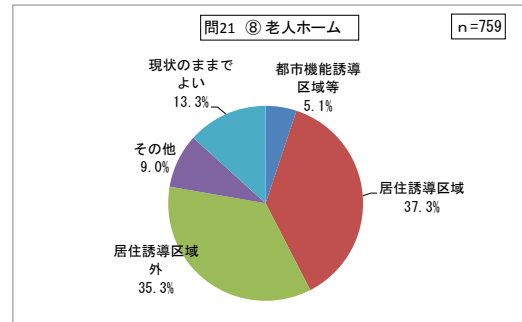
No.	カテゴリー名	n	%
1	都市機能誘導区域等 駅周辺等の拠点に配置	64	8.4
2	居住誘導区域 身近な地域に配置	562	73.9
3	居住誘導区域外 郊外の地域に配置	39	5.1
4	その他 専用の土地に配置	17	2.2
5	現状のままでよい	78	10.3
	不明	57	
	全体	760	100.0



⑧老人ホーム

「居住誘導区域 身近な地域に配置」が 37.3%と最も多く、次いで「居住誘導区域外 郊外の地域に配置」が 35.3%であった。

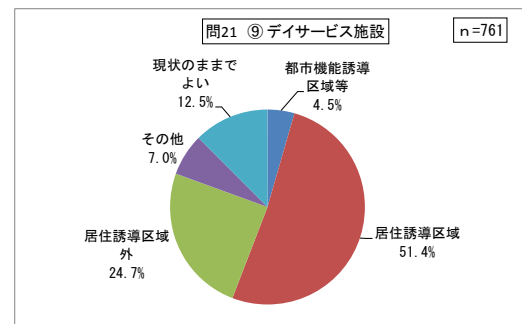
No.	カテゴリー名	n	%
1	都市機能誘導区域等 駅周辺等の拠点に配置	39	5.1
2	居住誘導区域 身近な地域に配置	283	37.3
3	居住誘導区域外 郊外の地域に配置	268	35.3
4	その他 専用の土地に配置	68	9.0
5	現状のままでよい	101	13.3
	不明	58	
	全体	759	100.0



⑨デイサービス施設

「居住誘導区域 身近な地域に配置」が 51.4%と最も多く、次いで「居住誘導区域外 郊外の地域に配置」が 24.7%であった。

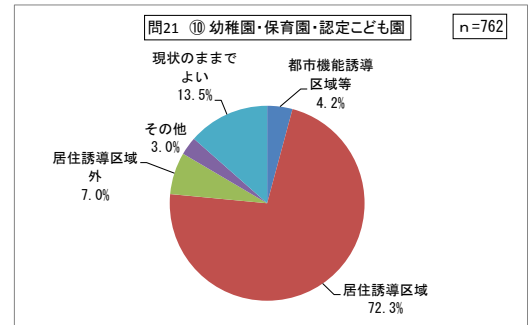
No.	カテゴリー名	n	%
1	都市機能誘導区域等 駅周辺等の拠点に配置	34	4.5
2	居住誘導区域 身近な地域に配置	391	51.4
3	居住誘導区域外 郊外の地域に配置	188	24.7
4	その他 専用の土地に配置	53	7.0
5	現状のままでよい	95	12.5
	不明	56	
	全体	761	100.0



⑩幼稚園・保育園・認定こども園

「居住誘導区域 身近な地域に配置」が72.3%と最も多く、次いで「現状のままでよい」が13.5%であった。

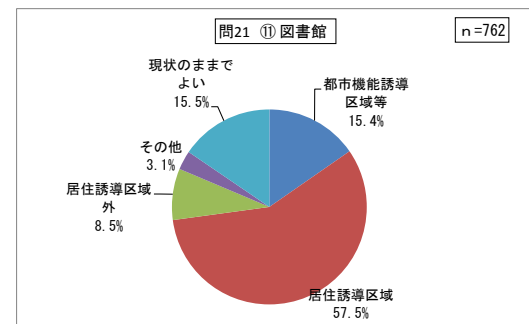
No.	カテゴリー名	n	%
1	都市機能誘導区域等 駅周辺等の拠点に配置	32	4.2
2	居住誘導区域 身近な地域に配置	551	72.3
3	居住誘導区域外 郊外の地域に配置	53	7.0
4	その他 専用の土地に配置	23	3.0
5	現状のままでよい	103	13.5
	不明	55	
	全体	762	100.0



⑪図書館

「居住誘導区域 身近な地域に配置」が57.5%と最も多く、次いで「現状のままでよい」が15.5%、「都市機能誘導区域等 駅周辺等の拠点に配置」が15.4%であった。

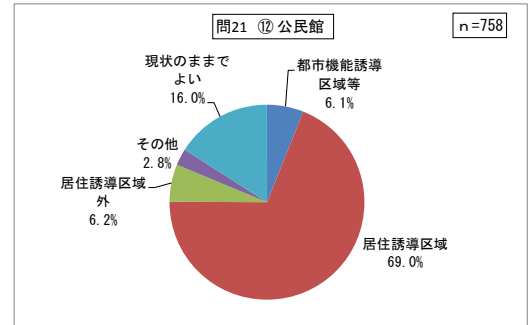
No.	カテゴリー名	n	%
1	都市機能誘導区域等 駅周辺等の拠点に配置	117	15.4
2	居住誘導区域 身近な地域に配置	438	57.5
3	居住誘導区域外 郊外の地域に配置	65	8.5
4	その他 専用の土地に配置	24	3.1
5	現状のままでよい	118	15.5
	不明	55	
	全体	762	100.0



⑫公民館

「居住誘導区域 身近な地域に配置」が69.0%と最も多く、次いで「現状のままでよい」が16.0%であった。

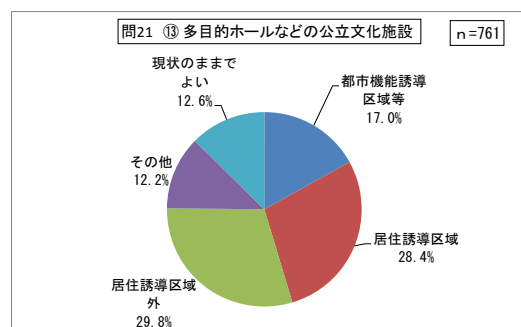
No.	カテゴリー名	n	%
1	都市機能誘導区域等 駅周辺等の拠点に配置	46	6.1
2	居住誘導区域 身近な地域に配置	523	69.0
3	居住誘導区域外 郊外の地域に配置	47	6.2
4	その他 専用の土地に配置	21	2.8
5	現状のままでよい	121	16.0
	不明	59	
	全体	758	100.0



⑬多目的ホールなどの公立文化施設

「居住誘導区域外 郊外の地域に配置」が29.8%と最も多く、次いで「居住誘導区域 身近な地域に配置」が28.4%であった。

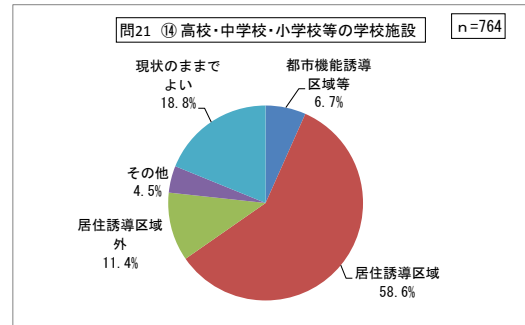
No.	カテゴリー名	n	%
1	都市機能誘導区域等 駅周辺等の拠点に配置	129	17.0
2	居住誘導区域 身近な地域に配置	216	28.4
3	居住誘導区域外 郊外の地域に配置	227	29.8
4	その他 専用の土地に配置	93	12.2
5	現状のままでよい	96	12.6
	不明	56	
	全体	761	100.0



⑭高校・中学校・小学校等の学校施設

「居住誘導区域 身近な地域に配置」が58.6%と最も多く、次いで「現状のままでよい」が18.8%であった。

No.	カテゴリー名	n	%
1	都市機能誘導区域等 駅周辺等の拠点に配置	51	6.7
2	居住誘導区域 身近な地域に配置	448	58.6
3	居住誘導区域外 郊外の地域に配置	87	11.4
4	その他 専用の土地に配置	34	4.5
5	現状のままでよい	144	18.8
	不明	53	
	全体	764	100.0



⑮その他

「現状のままでよい」が54.9%と最も多く、次いで「居住誘導区域 身近な地域に配置」が21.6%であった。

No.	カテゴリー名	n	%
1	都市機能誘導区域等 駅周辺等の拠点に配置	3	5.9
2	居住誘導区域 身近な地域に配置	11	21.6
3	居住誘導区域外 郊外の地域に配置	5	9.8
4	その他 専用の土地に配置	4	7.8
5	現状のままでよい	28	54.9
	不明	766	
	全体	51	100.0

